

平成28年7月12日

会員各位

美しい多摩川フォーラム事務局

平成28年度 第1回 教育文化・環境清流合同部会

◆ 7月12日(火)、美しい多摩川フォーラムの平成28年 第1回 教育文化・環境清流合同部会が開催されました。概要は下記のとおりです。

- ・開催日時：平成28年7月12日(火) 15時～16時半
- ・開催場所：立川グランドホテル 3F サンマルコ
- ・出席者：部会長、副部会長、運営委員、会員等

◎ 地域経済活性化部会の概要

1. 開会

2. 部会長挨拶

3. 経過報告 ※はビデオ放映

(1) 平成28年度事業計画・同予算&実施内容(5/28 総会配布資料)【資料1】

(2) 多摩川夢の桜街道～桜の札所巡り事業【資料2】

①4/6：第7回“美しき桜心の物語”の語り会(大田区・密蔵院大慈閣、語り部・平野啓子副会長) ※

②4/8：羽村取水堰と玉川上水～福生多摩川堤防：美しい多摩川フォーラム、羽村市、福生市、リビング多摩、大谷桜守、田村酒造場

③4/13：高尾・多摩森林科学園～南浅川桜並木と陵南公園：美しい多摩川フォーラム、京王電鉄、リビング多摩、大谷桜守、多摩森林科学園

(3) 東北・夢の桜街道～桜の札所巡り事業(東北・夢の桜街道推進協議会)【資料3】

4/29：第5回“美しき桜心の物語”の語り会(七十番・角館武家屋敷：語り部・平野啓子副会長)

(4) 多摩川“水”大学講座(5/27、6/17)【資料4】

(5) 東急百貨店「ココエコチャリティー」実施(5/26～)【資料5】

(6) 平成28年度総会開催(5/28)

(7) 多摩川流域11自治体交流イベントラリーに協力(5/28～11/13)【資料6】

(8) 青梅信用金庫より寄付金の贈呈(6/1)

(9) 第44回調布市環境フェア出展(6/4)【資料7】

(10) 第9回多摩川一斉水質調査実施(6/5)【資料8】

- (1 1) 多摩川っ子 (第 9 号) 発行 (7 月上旬) 【資料 9】
- (1 2) 多摩川 “水” 大学講座 (7/15、9/16)
- (1 3) 狛江古代カップ第 26 回多摩川いかだレース参加 (7/17) 【資料 10】
- (1 4) 「東北・夢の桜街道推進協議会」平成 28 年度総会開催 (7/27 岩手県盛岡市)
- (1 5) 多摩川親子カヤック体験教室開催 (7/23) 【資料 11】
- (1 6) 第 8 回炭焼き体験と水辺の交流会開催 (8/23) 【資料 12】
- (1 7) 第 3 回 “多摩川酒蔵街道” のキャンペーン開始 (9/1～) 【資料 13】

4. 意見交換

- (1) 平成 28 年度活動計画等について 【資料 1】
- (2) 美しい多摩川フォーラム設立 10 周年記念事業 (平成 29 年度) について 【資料 14】
- (3) その他

5. 部会長総括

6. 閉会

1. 開会 (初参加者紹介および資料確認)

(事務局)

定刻になりましたので、美しい多摩川フォーラム平成 28 年度第 1 回教育文化・環境清流合同部会を始めさせて頂きたいと思っております。始めに当フォーラムのテーマソングである「多摩川の歌」の普及策の一環として、本日は歌詞朗読バージョンをお聞き下さい……。本日はじめて部会にご出席される方をご紹介します。

(日野市 環境共生部 緑と清流課 課長 平 義彦 様)

平と申します。日野市には多摩川と浅川が流れています。私どもも清流事業を推進しておりますので、皆様と連携できればと思います。よろしく願いいたします。

(公益財団法人 とうきゅう環境財団 広報・渉外担当 石上 恵 様)

石上と申します。5 月中旬に配属になり、直近では渋谷区観光協会に在籍し、インバウンドや企画、広報の担当をしておりました。環境については初めてのことなので、色々教えていただくことが多いと思います。よろしく願いいたします。

2. 部会長挨拶

(平野部会長)

本日は、暑い中、足をお運びいただき有り難うございます。それぞれの分野でご活躍の方にお集まりいただき、感謝を申し上げます。来年は設立 10 周年ということで、改めて振り返りますと、川で繋ぐことによって、今日も日野市さん、調布市さんと、全く違う自治体の方同士が会するこのフォーラムは、素晴らしい集まりだと思っております。

私は全国色々なところに出張しておりますが、その先で、「同じようなことをやりたい」とおっしゃる方がいらっしゃいます。しかし、途中で挫折してしまったり、内部分裂して終わってしまったりするようです。なぜ多摩川フォーラムはこれだけ長く続けてこられるのだろうと驚いております。今日このあと、「新コモンズ論」が出版された記念のセミナーが開かれるそうで、おめでとうございます。さっそく細野先生と宮坂さんが執筆された部分を拝見しましたが、私たちの地域づくりが、生活と密着しているのだという、学術的なものにまとめられていることに驚きました。読んでいて難しいところもあるのですが、我々の活動が学問としても成り立つようなものであり、これからも100年続くのではないかと考えております。そういった意味では、10周年というのは単なる通過点に過ぎない、たった10年と言っても良いのではないかと思います。その元となっているのは、戦略もありますが、本日お集まりいただいている会員の皆さんのお取り組みや知恵です。今日も大いにご意見を賜れればと思います。本日初めてとうきゅう環境財団の石上様がいらっしゃいましたが、一昨年、昨年と、財団からご援助をいただき、「多摩の物語」として多摩川上流から下流まで全域分を完成することができました。感謝を申し上げます。「多摩の物語」が完成してから、「いいね！」を付けてくれる人が多くなった気がします。この冊子は、各市町村にはありますが、県レベルではないそうで、各市町村から取り寄せている姿を見かけるようになりました。他の分野も含め、このフォーラムでやっていることを国が真似ているように感じます。先般の総会で、井上環境副大臣も「国がフォーラムを真似ているようでなんですが、今度こういう政策を始めます・・・」とおっしゃっていたのを覚えています。世の中の地域づくりの大きなところに繋がる動きの原点を、ここで作り出しているのだと、最近改めて感じます。その原点は、皆様ひとりひとりのご意見ですので、本日もよろしく願いいたします。

(渡邊部会長)

本日は、お忙しい中、第1回教育文化・環境清流合同部会にお集まりいただき、有り難うございます。【資料1】の「平成28年度事業計画の主な実施内容について」をご覧ください。環境清流部会では、多摩川一斉水質調査を6月に実施しており、内容については後ほど詳しく報告させていただきます。また、美しい多摩川クリーンキャンペーンが11月に予定されており、多摩川“水”大学講座は小倉副会長を講師に既に始まっており、全て順調に進んでおります。来年度の環境清流部会の計画についても、皆さんのご意見を参考にし、素晴らしい10周年にしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

(事務局)

有り難うございました。本来であれば意見交換でお話しようと思っておりましたが、

既に本が回覧されているので、先に説明させていただきます。この「新コモンズ論」は、5月22日付日経新聞の読書欄・短評でも紹介をされており、注目されている本です。また、本日19時より、出版記念のセミナーが、この会場近くのWinセンターで開催されます。細野会長と宮坂常務も参加されますので、参加される方は事務局まで一声かけていただければと思います。

3. 経過報告

(事務局)

それでは、経過報告に移ります。今年度の当フォーラムの活動につきましては、お手元の資料の表紙に時系列でお示ししております。それでは、はじめに(2)番の①第7回“美しき桜心の物語”の語り会(大田区・密藏院大慈閣)をビデオにまとめておりますので、前方のスクリーンをご覧ください。

— ビデオ放映 —

(事務局)

いかがでしたでしょうか。当日は、日の出町産業観光課の岸田さんにお越しいただきましたので、感想等ございましたら一言よろしくお願いたします。

(日の出町 産業観光課 係長 岸田 学 様)

私が今回の語り会に参加したのは、来年度の語り会を日の出町で開催していただきたいとお話をいただき、その方向性を確認するためでした。当日の会場の雰囲気は、非常に優しい感じで、来場者も沢山いらっしやり、皆さんの期待感を感じました。日の出町でもぜひ開催していただきたいと感じています。

(事務局)

有り難うございました。経過報告を続けます。

(2) 多摩川夢の桜街道～桜の札所巡り事業【資料2】

①4/6：第7回“美しき桜心の物語”の語り会(大田区・密藏院大慈閣、語り部・平野啓子副会長) ※

②4/8：羽村取水堰と玉川上水～福生多摩川堤防：美しい多摩川フォーラム、羽村市、福生市、リビング多摩、大谷桜守、田村酒造場

③4/13：高尾・多摩森林科学園～南浅川桜並木と陵南公園：美しい多摩川フォーラム、京王電鉄、リビング多摩、大谷桜守、多摩森林科学園

- ・ 【資料2】をご覧ください。今年もリビング多摩様と連携し、くにたち桜守の大谷和彦さんをガイドに迎え、桜のガイド付ウォーキングを4月8日に実施しまし

た。当フォーラムでは、羽村市様、福生市様と連携し、「玉川上水・多摩川沿いの満開の桜を巡り、途中で田村酒造場を見学し、地酒の試飲ができる」という人気の桜ウォーキングを継続実施しました。参加された皆さんは“桜”と“お酒”を十分ご堪能されたようです。また、翌週13日の桜ウォーキングについては、今年も京王電鉄様と連携し、多摩森林科学園の吉丸前園長さんのご協力により、事前に桜のミニ講座を実施し、桜の知識や見所について丁寧に解説していただき、大変充実したイベントになりました。

(3) 東北・夢の桜街道～桜の札所巡り事業（東北・夢の桜街道推進協議会）【資料3】
4/29：第5回“美しき桜心の物語”の語り会（七十番・角館武家屋敷：語り部・平野啓子副会長）

- ・ 【資料3】をご覧ください。東日本大震災復興支援プロジェクトの一環として「第5回“美しき桜心の物語”の語り会」が秋田県仙北市の角館武家屋敷にある角館樺細工伝承館で開催され、今年も平野副会長にご出演をいただきました。本件につきまして、平野副会長より一言申し上げます。

(平野副会長)

毎年各県をまわり、これで5回目になります。残りはあと1県です。被災地3県はまだまだ復興途上にありますし、日本海側の3県も風評被害等で観光客が減り、打撃を受けています。秋田県についても、観光客がようやく戻ってきたとのことでした。私たちがイベントを開催した日、少しだけ桜が残っていたのですが、人力車にも乗せていただき、現地の方におもてなしもしていただき、かえって恐縮しました。この語り会は、瀬戸内寂聴さんの「しだれ桜」という、一見復興とは関係のない、男女の恋愛話を全文暗誦で語るのですが、東北の方は、東北に深いご縁のある瀬戸内寂聴さんの名前を聞いただけで喜んでくださいます。語り公演の残りの時間は、地元の話をしています。岩手なら宮沢賢治、青森なら太宰治というように。今度の角館では、悩んだ末、樺細工の話をしました。参加された方にとっては、地元再発見にも繋がったのではないかと思います。その話をきっかけに、購買意欲にも繋がったりしますので、これからも、瀬戸内寂聴さんの作品と地元の話セットで語っていきたいと考えています。

復興という気持ちが風化しつつありますが、それを楽しみに転換し、本格的な観光に結び付ける道筋になっていけば良いなという願いを込めて、事業を開催しております。来年は山形県で開催しますが、とても有名な旅館で開催する予定で、事務局のご尽力に感謝します。私も、復興から観光に転換する第2ステージに上手く繋がられるよう、頑張りたいと思います。

(4) 多摩川“水”大学講座 (5/27、6/17)【資料4】

- ・ 【資料4】をご覧ください。今年度は府中市様との共催のもと、5月27日に開講しました。5年目となるこの講座ですが、講師には引き続き、小倉副会長にお願いし、この講座を通じて、水環境に関するリーダーの養成を目指します。

(5) 東急百貨店「ココエコチャリティー」実施 (5/26～)【資料5】

- ・ 【資料5】をご覧ください。東急百貨店ホームページのトップページに紹介されているとおり、5月26日より、東急百貨店の本店をはじめ9店舗において、ココからはじめる身近なエコ「ココエコ・チャリティー」が開催されており、今年もオリジナル・チャリティーグッズが販売されています。これは、東急百貨店様のCSRの一環として企画されたもので、今年で7回目となります。環境活動に積極的に取り組んでいる団体として「美しい多摩川フォーラム」に売上金の一部を寄付し、多摩川流域周辺の環境保全活動に貢献しようというものです。美しい多摩川フォーラムでは、いただいた寄付金を、「多摩川一斉水質調査」などの活動に役立てています。皆さん、ぜひお早めにお買い求めいただき、フォーラムに還元していただければ幸いです。……ということですが、本日は事務局で多少ご用意がありますので、1枚200円になりますが、お帰りの際にお求めいただけたらと存じます。なお、お預かりした金額は、まとめて東急百貨店様にお振込みさせていただきますことをご報告させていただきます。

(7) 多摩川流域11自治体交流イベントラリーに協力 (5/28～11/13)【資料6】

- ・ 【資料6】をご覧ください。これがイベントラリーの用紙で、中面がスタンプ台紙になっております。皆さん、ぜひお出かけいただき、チャレンジしてみてください。

(8) 青梅信用金庫より寄付金の贈呈 (6/1)

- ・ 青梅信用金庫では、本年2月から4月にかけて「多摩川夢の桜街道応援定期積金」を販売し、募集総額10億円の0.01%に当たる10万円の寄付金の贈呈を6月29日に受けましたので、ご報告させていただきます。有り難うございました。

(9) 第44回調布市環境フェア出展 (6/4)【資料7】

- ・ 【資料7】をご覧ください。美しい多摩川フォーラムでは、第44回調布市環境フェアに出展し、多摩川一斉水質調査や美しい多摩川クリーンキャンペーンなどの環境への取り組みを、調布市の皆さんに大いにPRしました。本件につ

きまして、調布市環境部環境政策課環境保全係主事の下妻様に一言お願いします。

(調布市 環境部 環境政策課 環境保全係 主事 下妻 大輔 様)

多摩川フォーラム様には、7年連続で当フェアにご出展いただき、有り難うございます。当フェアは、市民の皆様が環境について見直していただく機会を持っていただくことを目的として開催しております。今年度は、3,424人の方にご来場いただきました。当日は、強風が吹き荒れたこともあり、昨年より500人ほど来場者が減ってしまいました。閉会を30分繰り上げましたが、幸い大きな事故もなく、事務局としては良かったと思っております。一方で、午後になると人が減ってしまう状況があり、それについては事務局で検討し、よりご来場いただけるようなフェアを実施していきたいと思っております。多摩川フォーラム様には、ぜひ来年度以降もご出展いただけますと有り難く存じます。

(10) 第9回多摩川一斉水質調査実施 (6/5) 【資料8】

- ・ 【資料8】をご覧ください。フォーラムが直接担当した調査地点のCODの調査結果を速報としてお届けするものです。今回も、上流の山梨県丹波山村から最下流の河口の0キロポストまで、多摩川水系の流域75地点の調査を実施しました。今回の調査にあたっては、当フォーラム公式ホームページに Google マイマップを活用した「多摩川一斉水質調査地点マップ」を掲載し、パソコンはもちろん、スマホやタブレットから誰でも採水75地点を閲覧できるようにしました。このシステムを導入するに当たり、渡邊環境清流部会長に全面的にご協力をいただきました。本当に有り難うございました。また、渡邊環境清流部会長をはじめ、山崎運営委員、奥山アドバイザーにも、採水・測定のご協力をいただきました。今回の調査も、CODに加え、電気伝導率、水の濁りを調査する濁度・色度の測定を行いました。なお、詳細なCOD調査結果レポートは、例年どおり11月に発行する予定です。本件につきまして、渡邊部会長に一言お願いします。

(渡邊部会長)

調査地点を皆さんに分かりやすくするため、Google マイマップでマップ化しました。簡単に説明させていただきます。フォーラムのホームページを開き、「多摩川一斉水質調査」→「調査地点マップ」をクリックすると、2つのマップが出てきます。ひとつは1～37地点、もうひとつは38～75地点のマップとなります。右上をクリックしてマップを拡大します。採水地点名をクリックすると、写真が出てきます。実際に採水する人が、どこで採水すれば良いか、視覚的にすぐ分かるようになりました。

採水地点をきっちり決めることで、毎年ブレのない測定結果が得られます。このマップは誰でも閲覧することができます。また、多摩川の水質は、下水処理水に大きく影響を受けるので、併せて、下水処理場の場所も登録しておきました。星印が下水処理場です。ホームページURLも記載してあるので、ここをクリックすれば下水処理場のホームページを開くこともできます。下水処理場は多摩川で10カ所あり、全て登録してあります。下水処理場から下流は、どうしてもCODや電気伝導率が高くなります。そういったことが、このマップから分かりますので、皆さんもぜひ参考にしてください。

今年は、COD、電気伝導率のほかに、濁度・色度も測定しました。【資料6】にグラフが添付されています。6月5日は天候が安定しており、ほとんど濁りはありませんでしたが、色度については、下水処理水が入ってくると、フミル酸の影響で緑がかってきます。それが数値に表れています。数値が高い50番は狭山池公園です。池は窒素・リンが高くなると緑藻が発生し、濁りが大きくなります。

今後も、採水する人は、このマップを参考に、毎年同じ場所で採水していただき、ブレのない測定をしていただきたいと思います。

(11) 多摩川っ子 (第9号) 発行 (7月上旬) 【資料9】

- ・ 【資料9】をご覧ください。今回で第9号になりますが、今年は7月7日に発行する予定です。夏休み前に多摩川流域の小・中学校をはじめ、教育関係者に配布し、子どもたちにご案内する予定です。

(13) 狛江古代カップ第26回多摩川いかだレース参加 (7/17) 【資料10】

- ・ 【資料10】をご覧ください。今年も「美しい多摩川フォーラム号」として出艇します。今回も、いかだには、狛江市長をはじめ、冬のオリンピック・金メダリストの荻原健司さん、当フォーラムのダニエル・カール副会長、狛江市職員、フォーラム事務局の5人が乗り込み、第1レースに出艇します。皆さん、ぜひ、会場に足を運んで、応援をよろしく願いいたします。

(15) 多摩川親子カヤック体験教室開催 (7/23) 【資料11】

- ・ 【資料11】をご覧ください。今年は7月23日に、青梅市カヌー協会のご協力のもと、リビング多摩様と共催します。

(16) 第8回炭焼き体験と水辺の交流会開催 (8/23) 【資料12】

- ・ 【資料12】をご覧ください。今年は8月23日に、奥多摩漁業協同組合のご協力のもと、青梅市、おうめ水辺の楽校運営協議会と共催します。竹による炭焼き体験と水辺の安全学習を实践する、親子参加型の交流会を予定しております。

す。なお、8月1日より受付を開始いたします。

(17) 第3回“多摩川酒蔵街道”のキャンペーン開始(9/1～)【資料13】

- ・ 【資料13】をご覧ください。これは昨年のチラシになります。本年も、チラシをリニューアルして、JR東日本八王子支社様と連携し、管轄の駅にチラシを置いていただけますよう調整していきたいと存じます。また、大多摩観光連盟様が発行しているPR誌「大多摩四季報」にも掲載いただけるように、調整を進めてまいります。さらには、今年も、はとバスさんや各旅行会社さんにツアーを組んでいただけるように取り組んでまいりますので、よろしく願いいたします。本件につきまして、小澤酒造株式会社取締役社長の小澤運営委員に一言お願いします。

(小澤酒造株式会社 取締役社長 小澤 順一郎 様)

このキャンペーンは、東京に酒蔵があることをご存じない方への認知、また、多摩川上流に観光客を呼んで、交流人口を増やす目的があります。そして、酒蔵は伝統的で文化的な施設であるということも同時に伝えることができる良い企画だと思えます。大変有り難く思います。

(事務局)

有り難うございました。事務局からの経過報告は以上です。

(平野部会長)

事務局からの説明で、質問やご意見はございますか。はいどうぞ。

(日野市 環境共生部 緑と清流課 課長 平 義彦 様)

渡邊部会長に伺います。今年の一斉水質調査日は、朝、雨が降ったと思うのですが、特に問題はありませんでしたか？

(渡邊部会長)

当日は少し雨が降りましたが、予定通り実施しました。一部は前日に採水しています。

(平野部会長)

他にいかがでしょうか。ないようでしたら、意見交換に入ります。

4. 意見交換（部会長）

（１）平成２８年度活動計画等について【資料１】

（平野部会長）

はじめに事務局の方から説明してください。

（事務局）

はい、【資料１】の「平成２８年度事業計画・同予算」をご覧ください。まず、収入の部ですが、会費収入は２,１００,０００円を見込んでおります。青梅信用金庫様より寄付金として８,０００,０００円、東急百貨店様より３００,０００円、委託金として青梅市様より２５０,０００円を予定しており、収入合計額は、１２,７２６,５６６円となります。

一方、支出の部ですが、総会等運営費として、４,４７０,０００円、各種活動費として６,７９０,０００円を計上しております。なお、東北・夢の桜街道運動として、例年同様、２,０００,０００円を計上しておりますが、これは東北復興支援事業として、東北・夢の桜街道推進協議会に拠出します。この結果、次期繰越金は１,４６６,５６６円となり、支出合計額は、１２,７２６,５６６円となります。

次ページは平成２８年度事業計画の主な実施内容、平成２８年度事業計画の趣旨説明、続いて主な事業活動の予定、会議&シンポジウムの予定になります。

主な事業活動の予定の１１月をご覧ください。美しい多摩川クリーンキャンペーンは、今年度新たに川崎市様と連携し、多摩川下流域でも実施することとなりました。これにより、多摩川上流域、中流域、下流域で１１月に一斉清掃が実現します。

ご参考までに、昨年１１月に多摩市で実施した「美しい多摩川クリーンキャンペーン」、この後の意見交換に関連しますが、フォーラム１０周年記念事業として、各方面より継続実施を期待されている「多摩川カヌー駅伝大会２０１６」のビデオを、合わせてご覧いただきたいと存じますので、前方のスクリーンをご覧ください。

— ビデオ放映 —

（平野部会長）

それでは、皆さん、ご質問やご意見がございましたら、お願いします。初めてご参加された石上様、ビデオの最後に「多摩の物語」の語り会の様子等もありましたが、全体を通して何かご感想はございますか。

（公益財団法人 とうきゅう環境財団 広報・渉外担当 石上 恵 様）

こんなに沢山の催事や清掃活動を実施されていて驚きました。そして一番驚いたのが、多摩川７５カ所の水質調査は、Google マップも含めて細かい作業で、大変敬服い

たしました。私どもも、こういった活動を、広報等、違った意味で支援していかなければならないのではないかと感じ、忘れないうちに事務所に帰ってまとめたいと思います。有り難うございました。

(平野部会長)

ぜひよろしく願いいたします。とうきゅう環境財団さんからご支援をいただければ、こんなに心強いことはありません。他にご意見はありますか。

(岡崎 様)

色々な報告を聞いていて思ったのは、フォーラムの事業はイベントが多いのではないかと思います。もっと地味なことでも良いのかなと思いました。6月半ばにNHKの「サキどり↑」で、フットパスについて放映されていました。フットパスとは、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くことです。例えば、多摩川を起点に青梅を歩くとすると、万年橋から調布橋まで行くなど、川に沿って歩くだけではなく、周辺の文化財や古い道を歩くコースを設定し、マップを作れば、皆さんに歩いていただけたらと思います。イベントではなく、マップ作りを提案します。大多摩観光連盟ではガイドがいますので、ガイドのノウハウを活かし、共同作業でマップを制作すれば良いのではないかと思います。

(平野部会長)

貴重なご意見をいただき、有り難うございました。事務局、マップはフォーラムで既に作っているのではないのでしょうか？似たようなものはありませんでしたか？

(事務局)

今回のお話については、事前に岡崎様から事務局宛にメールで「フットパス構想」としてご提案をいただいております。桜についてはマップやウォーキングツアーもあるのですが、この件は少し違った視点となっています。実際にコースガイドブックを作るにはお金もかかりますし、大多摩観光連盟さんでも同じようなことをされているので、連携できることがあれば相談させていただき、検討していきたいと思います。

(平野部会長)

「多摩の物語」は、まさに私たち取材者が地域を歩いて出会ったものを物語にしており、観光ルートにはもともと載っていないところをまとめています。「多摩の物語」を読んだり聞いたりした人たちが実際にその地域を歩いてみたいとなるかもしれませんので、今後色々とお知恵を拝借したいと思います。他にありますか。ないようでしたら、(2)「美しい多摩川フォーラム設立10周年記念事業(平成29年度)

について」について、事務局から説明して下さい。

**(2) 美しい多摩川フォーラム設立10周年記念事業(平成29年度)について【資料14】
多摩川カヌー駅伝大会(青梅～昭島)開催に向けた今後の展望ほか**

(事務局)

はい、【資料14】の「美しい多摩川フォーラム設立10周年記念事業に対するご意見の整理」をご覧ください。美しい多摩川フォーラムは、平成29年度に記念すべき設立10周年を迎えます。昨年秋より、各活動部会や運営委員会において沢山のご意見を頂戴しました。その内容を事務局で取り纏めたものがこの資料になります。本日は、記念事業として採択したい候補事業につきまして、財源問題のクリアーが条件にはなりますが、緩やかな合意形成を予定しておりますので、よろしくお願ひします。

(平野部会長)

先ほど事務局からも話があったように、本日は記念事業として採択したい候補事業について、財源問題のクリアーが条件にはなりますが、緩やかな合意形成を予定しております。それでは、順番にご発言をお願いしたいと存じます。

(山崎教育文化副部会長)

正直なところ、資料を出されても意見の言いようがありません。もっと分かりやすい説明がないと、どのアイデアにも手が出せません。

(日野市 環境共生部 緑と清流課 課長 平 義彦 様)

「多摩川カヌー駅伝大会」は、ビデオを見て、良いイベントだと思いました。来年もぜひ続けてほしいと思います。

(調布市 環境部 環境政策課 環境保全係 主事 下妻 大輔 様)

私はドローンを活用した多摩川の撮影が良いと思います。京浜河川事務所でもそういった事業をやっていると聞きました。空からの多摩川の映像もPRに活かせるのではないかと思います。

(公益財団法人 とうきゅう環境財団 広報・渉外担当 石上 恵 様)

渋谷区駅前に観光案内所があり、そこを目指して来る外国人観光客は、桜を見に行く人が多いです。ハチ公を見た後、「次はいつ来るの?」と聞くと、「桜の時期に来たい」と答えます。日本の桜を見に来る外国人観光客は多いので、地図なのかアプリなのかホームページなのかは分かりませんが、外国人観光客に向けた何かしてほしいと思いました。ドローンにも賛成です。

(アルピン株式会社 統括部長 吉澤 みゆき 様)

私は「多摩川カヌー駅伝大会」の運営に携わりましたが、第1回目ということもあり、周辺の方への周知が十分ではありませんでした。もう少し、フォーラムの活動も含めて、イベントを伝える何かができれば、地域として取り組めるイベントになると思います。地域の方を上手く巻き込んでいけるような手段が取れば良いと思います。

(特定非営利法人 緑の大地会 専務理事事務局長 十河 盾 様)

先日、あきる野市の乙津というところで、植樹などの作業をさせていただきましたが、地元で来てくれるのはおじいちゃん、おばあちゃんばかりで、人口が減少しています。東京都でも過疎地があるんだと思いました。こういった過疎地に人を呼び込むアイデアを出したら良いと思います。

(岡崎 様)

【資料14】の中に新しいものはありません。周年事業としてやるのだから、新しく目先の変わったものを用意の方が良いのではないかと思います。

(東京急行電鉄株式会社 CSR推進室 CSR推進部環境課 課長 大東 一裕 様)

植樹の募金を募り、募金をされた方の名前を残すような植樹を、広い範囲でやらうのでしょうか。

(近畿日本ツーリスト株式会社 首都圏西団体旅行支店長 前田 裕彰 様)

10周年のテーマをもう少し明確にしてもらいたと思います。イベントであれば、既存イベントの拡充版が良いと思いますし、交流人口増加、広域連携で活動しているので、東北と交わるようなテーマでやっても良いのかなと思います。

(富国生命保険相互会社 立川支社 市場開発課長 梶田 俊樹 様)

「多摩川カヌー駅伝大会」を中心にやっていけば良いのではないかと思います。アユの遡上が見える魚道作りも面白いのではないかと思います。

(株式会社JTBコーポレートセールス法人営業 東京多摩支店

営業第二課長 加藤 太 様)

10周年だから単発でやるのではなく、10周年から始まって継続してやるイベントが良いと思います。

(小澤酒造株式会社 取締役社長 小澤 順一郎 様)

「多摩川カヌー駅伝大会」は今後も継続してやっていくのだと思いますが、10周

年バージョンで拡大して開催したら良いのではないかと思います。

(青梅市 建設部 計画調整担当主査 輪千 徳也 様)

私もドローン活用はビジュアル的に良いと思います。また、「多摩川カヌー駅伝大会」は、青梅市長が選手として参加したこともあり、自治体としても良い方向に進めるように協力していきたいと思います。

(日の出町 産業観光課 係長 岸田 学 様)

桜の記念植樹で10周年を祝うだけでなく、継続して源流から下流まで植樹を続けられれば良いと思います。ドローンの活用や「多摩川カヌー駅伝大会」も面白いと思いますが、その中で、統一した「10周年記念」という文言をつけて開催すれば良いのではないのでしょうか。

(大田区 地域力推進部 地域力推進課 生涯学習担当 係長 深谷 じゅん 様)

10周年では、関係団体と連携してイベントを開催したら良いと思います。多摩川フォーラム自体のPRにもなるのではないかと思います。

(山崎教育文化副部会長)

10周年に参加した一般の方が、フォーラムの会員になりたいと思うようなことをやっていただきたいと思います。内容は何でも良いと思います。今後100年続けていくためには、新たな会員を増やさないといけないと思います。

(平野部会長)

有り難うございました。皆さんから貴重なご意見をいただき、私自身も新たなアイデアが出てきたので、次回お話ししようかと思います。定刻になりましたので、最後に渡邊部会長からお願いします。

5. 総括・閉会（部会長）

(渡邊部会長)

皆様からの貴重なご意見をいただき、有り難うございました。カヌー駅伝に関して意見が多かったように思いますし、植樹、ドローンについても複数のご意見をいただきました。私自身、多摩川の採水地点75ヵ所を見てきましたが、立派な釣り場が沢山あることに気付きました。資料の意見の中に「多摩川一万人釣り大会」がありますが、一万人は無理だとしても、釣り場を活性化させる意味で、釣り大会は良いのではないかと思います。これは思い付きです。

(平野部会長)

ドローンが出ましたが、ドローンを防災にも役立てる取り組みがされています。フォーラムの教育文化には、防災という視点が入っております。また、山崎副部会長からも話がありましたが、何を打ち出していくのかが分かる事業を運営していきたいと思えます。それでは、第1回・教育文化・環境清流合同部会を終了します。有り難うございました。

以 上